

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和 6 年度 筑後川・矢部川水系洪水予測の高度化検討業務
業 務 概 要	令和 6 年度出水の検証及び課題整理（筑後川、矢部川） RRIモデルの精度向上検討（筑後川、矢部川） 河道モデルの精度向上検討（筑後川） 河川水位予測シミュレーション（筑後川、矢部川）
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 筑後川河川事務所長 塚原 隆夫 福岡県久留米市高野一丁目 2 番 1 号
契 約 年 月 日	令和 6 年 4 月 2 3 日
契 約 業 者 名	（株）東京建設コンサルタント
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区博多駅南 2－1 2－3
契 約 金 額	1 9, 9 9 8, 0 0 0 円（税込み）
予 定 価 格	1 9, 9 9 8, 0 0 0 円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	筑後川河川事務所管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 6 年 4 月 2 4 日
履 行 期 間（至）	令和 7 年 2 月 2 8 日
備 考	入札情報サービス（P P I） （ https://www.i-ppi.jp/Search/Web/Gyomu/Keika/Search.aspx ） にアクセスし、発注機関及び業務名を入力して検索することにより、契約過程に関する情報を閲覧可能である。

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度 筑後川・矢部川水系洪水予測の高度化検討業務

2. 履行場所 筑後川河川事務所管内

3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区博多駅南2-12-3
会社名：(株) 東京建設コンサルタント 九州支社
電 話：092-432-8000

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、筑後川・矢部川における洪水予測の高度化を図るにあたり、令和4年度に構築されたRRIモデルを用いた河川水位予測プログラムを基に、河道モデルの延伸を実施し、河川水位予測の試算、河川水位予測シミュレーション及びシステム改良を行うものである。
また、河道・施設条件等の更新・改良による精度向上の検討を行うものである。

2) 業務の内容

- ①令和6年度出水の検証及び課題整理（筑後川、矢部川）
- ②RRIモデルの精度向上検討（筑後川、矢部川）
- ③河道モデルの精度向上検討（筑後川）
- ④河川水位予測シミュレーション（筑後川、矢部川）

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を22者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書が提出され、2者が参加資格を有していた。

参加資格を有する参加表明書提出者のうち2者を技術提案書の提出者として選定し、1者から技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、成績及び表彰、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に評価テーマの「筑後川・矢部川におけるRRIモデルを用いた洪水予測システムの精度向上を図る上での留意点」に対する技術提案について、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)

筑後川河川事務所 流域治水課長